

別記様式第19号（第22条関係）

消防用設備等特例適用申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東広島市消防局長（署長）様

申請者 住所 東広島市西条中央〇丁目〇番〇号
氏名 (株)〇〇ビル 代表取締役 消防太郎
電話番号 (〇〇〇) △△△-□□□□

消防法施行令第32条（火災予防条例第41条の6・第55条・第66条）の規定による基準の特例の適用を受けたいので次のとおり申請します。

特例適用の区分	■免除 □代替設備 □その他（ ）				
所在地	〇〇〇市〇〇町△△△△番地□				
名称	(株)〇〇商店事務所			用途 事務所	政令区分 (15)項
	建築面積	延べ面積	階数	敷地面積	工事種別
申請	1,000 m ²	2,000 m ²	2	3,000 m ²	新築
既存	m ²	m ²		構造	収容人員
計	1,000 m ²	2,000 m ²	2	RC造 (耐火構造)	200名 ()世帯
消防用設備等の種類 消火設備 警報設備 自動火災報知設備 避難設備 誘導灯 その他					
特例適用の理由 1 自動火災報知設備 押入れ、物置又はパイプシャフト等が、1 m ² 未満で寝具類以外の物品を収容する部分の感知器 2 誘導灯 個人の住居の用に供する部分の誘導灯					
※受付欄			※経過欄		

備考 1 次の図書を添付すること。

- (1) 付近見取図、配置図及び面積計算書 (2) 各階平面図 (3) 立面図、断面図及び矩計図
(4) はり及び天井伏図 (5) 建具配置図及び建具表 (6) 室内仕上表
(7) 空調及び衛生設備図 (8) その他必要な図書

2 ※印欄には、記入しないこと。

3 この申請書は、2通提出すること。